

令和7年度大海小学校 学校経営方針

1 経営理念

ぬくもりのある学校づくり

- ・安心して学習に取り組める整った環境と居場所のある教室
- ・いじめ、不登校のない学校
- ・教職員、子ども全員が心も体も元気な学校

保護者からも地域からも「信頼される」学校づくり

- ・学力向上、規範意識の向上、読書活動、体力づくりの推進
- ・保護者や地域への積極的情報発信、情報共有、連携
- ・コミュニティスクール事業を核とした地域に根ざした特色ある学校
- ・環境面・衛生面において安全・安心な学校

2 教育目標

「自ら考えともに学び 心豊かにたくましく生きる 大海っ子の育成」

3 中・長期経営目標

(1) めざす子ども像

- 【確かな学力】自ら学ぶ意欲を持ち、友達と学び合い、問題解決する子
- 【豊かな感性】豊かな心と思いやりの心を持ち、仲良く助け合い、協力する子
- 【健やかな体】自ら進んで行動し、最後まで粘り強く取り組む子

(2) めざす教師像

- ・子どもに寄り添い、愛情を注ぐ、豊かな人間性を備え持つ教師
- ・授業力、指導力を切磋琢磨して高め合う、情熱を持ち続ける教師
- ・高い危機管理意識を持ち、他の職員と協働する教師
- ・子ども、保護者、地域から信頼される教師

4 今年度の重点目標

カリマネの柱 「自分の考えをもち、いきいきと表現する子」

(1) 確かな学力の育成

- ア 教科の見方・考え方に基づく「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的推進を研究の重点とした授業改善★
- イ 主体的な学びのために学習のゴールを明確にし、課題解決のための意欲向上を図る
- ウ 学びの広がり・深まりのために、振り返りの視点を焦点化する

(2) いじめ、不登校や問題行動の未然防止と特別支援教育の充実

- ア いじめや問題行動、不登校の早期発見・早期対応・事後の確認、継続指導（観察）の徹底★
- イ あいさつを通じた他者とのよりよい関わり
- ウ 配慮を要する児童への指導・支援の共通理解、組織的対応
- エ SSRのよりよい運用方法についての継続的な検討・改善★

(3) 生活習慣の定着と運動能力の向上

- ア 家庭と連携したよりよい生活習慣の定着
- イ 「体力づくり1校1プラン」による体力と運動能力の向上★

(4) 幼小連携、小中連携を意識した指導の推進

- ア 幼少連携、小中連携における日常的な情報交換、目標の共通理解★

(5) コミュニティスクール事業の推進

- ア 地域素材を生かした学習の積極的な取組
- イ 学校運営協議会の効果的な運用、学校関係者評価を生かした学校経営の実施

(6) 教職員の働き方改革の推進

- ア 各種業務、会議・行事当の取組の工夫、業務の平準化による組織的運営の推進

★：かほく市の重点目標と関連